

## 新年あけましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。

構成組織の皆様には、ご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年私たちは、デフレ景気と長引く円高により景気も雇用も非常に厳しい中で、「働くことを軸とする安心社会の実現」に向け、若年者雇用や高年齢者雇用に視点をあて、非正規雇用労働者へのデーセント・ワークによる「雇用の質と拡大」を高める「雇用・労働政策」の取り組みを重点に運動を展開してきたところであります。

そして、東日本大震災や台風12号豪雨災害からの復興・再生への取り組みについては、自ら被災地への復興状況視察や被災地との意見交換を行い、労働組合としての復興・再生への「政策・制度要求」や被災地支援の取り組みを展開した1年でもありました。

また、年末の第46回総選挙では、私たちが支援いたしました民主党は、政権与党として3年3ヶ月の政権運営に対して厳しい審判が下され壊滅的な惨敗を期す結果となりました。その様な中、唯一和歌山1区の岸本周平候補につきましては、300票差の僅差で二期目の当選を果たすことができました。構成組織の皆様方のご支援に対し御礼を申し上げます。

しかしながら私たちは、今回の選挙結果を踏まえた総括と再起に向け点検をおこない、夏の参議院選挙での連合比例代表組織内9産別候補全員の当選に向け取り組んでいかなければなりません。

これからの中政に対する期待としては、衆参ねじれ国会の中で、与野党とも政局優先の政治から国民の生活を優先し、希望と安心の社会を実現する政治への転換を目指し、前に進める政治となるよう大いに期待するところであります。

さて、年頭にあたって当面の課題について申し上げます。

1点目は、目前に迫った2013年春季生活闘争については「傷んだ雇用・労働条件」の復元とすべての働く者のディーセントワークの実現に向けて「労働条件の底上げ・底支えと復元」「全て労働者待遇改善」などを基本に、昨年同様すべての労働組合は1%を目安に配分を求める取り組みを全職場で進めることとします。

2点目は、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、すべての人々にディーセント・ワークを保障する取り組みを強化し、「雇用の質と拡大」を高め雇用・労働政策の充実に向けた運動展開を県内全域で進めていきます。

3点目は、集団的労使関係をすべての職場に拡げる運動展開について、連合はより多くの仲間を結集した強化拡大と、社会的影響力のある労働運動の展開が図れるよう、「1000万連合」の実現について、和歌山県内における具体化への取り組みをはかります。

私たちを取り巻く状況は何かと厳しいものがありますが、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、県内全域で顔の見える連合運動に全力で取り組んでいきます。

組合員の皆様の一層のお力添えをお願い申し上げるとともに、組合員ならびにご家族の皆様方のご健康とご多幸をお祈り致します。



日本労働組合総連合会  
和歌山県連合会(連合和歌山)  
会長 古谷 紀男

2013年 元旦  
連合和歌山  
会長 古谷 紀男

## 第46回衆議院議員選挙の結果について

昨年12月16日に投開票されました「第46回衆議院議員選挙」において、連合和歌山推薦候補者である岸本周平候補（和歌山1区）及び坂口親宏候補（和歌山2区）の結果は次のとおりとなりました。

年末の慌ただしい期間における皆様方のご支援・ご協力に心よりお礼申し上げます。

<和歌山1区> 有権者数 311, 046人、投票者数 178, 115人、投票率 57.26 %

岸 本 周 平 (民主)	前	60, 577票	当選
門 博 文 (自民)	新	60, 277票	比例当選
林 潤 (維新)	元	39, 395票	
国 重 秀 明 (共産)	新	13, 094票	

<和歌山2区> 有権者数 229, 965人、投票者数 142, 561人、投票率 61.99 %

坂 口 親 宏 (民主)	新	17, 567票	落選
石 田 真 敏 (自民)	前	72, 957票	当選
阪 口 直 人 (維新)	前	36, 110票	比例当選
吉 田 雅 哉 (共産)	新	11, 942票	

○和歌山県有権者数 837, 801人 投票者数 514, 188人、投票率 61.37 %

(前回比 - 10.33 ポイント)

## 連合和歌山高退連第19回総会を開催 12/12 (水)



▲ 冒頭挨拶をする中村会長

連合和歌山高退連は、12月12日（水）において、役員・代議員総勢名の出席のもと第19回総会を開催しました。

総会では、2012年度活動経過の総括をするとともに、2013年度活動方針、2013年度予算、役員体制等について提案し満場一致で承認されました。

2013年度活動方針では「県や市に対する政策要請」「高齢者集会の開催」などの具体的な取り組みを確認してきました。総会終了後、来賓並びに関係産別の代表者を交えた交流レセプションを開催し相互の交流を深めました。

高退連役員体制		
役 職	氏 名	出身加盟組織
会 長	中 村 昇	県退職者会
副 会 長	滝 本 正 壽	NTT 退職者会
	石 本 輝 夫	UA ゼンセン
	土 井 重 子	全日通わだち会
事 務 局 長	西 本 哲 夫	郵政いこら会
事 務 局 次 長	櫻 谷 亮 平	連合和歌山
幹 事	中 野 傳 治	県退職者会
	宮 崎 千 穂 子	県退職者会
	曾 和 利 行	関電労組 OB 会
	寺 口 一 廣	UA ゼンセン

役 職	氏 名	出身加盟組織
幹 事	湯 原 久 雄	NTT 退職者会
	西 川 美 恵 子	NTT 退職者会
	楠 本 良 蔵	郵政いこら会
	境 達 弘	三菱紀の実会
	杉 谷 雄 二	全日通わだち会
	岩 壺 喜 久 雄	日退教
	川 口 昌 宏	本州化学栄友会
	奥 山 和 生	JR 西労組
顧 問	池 辺 泰 男	UA ゼンセン
	古 谷 紀 男	連合和歌山